

(あて先)  
公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長

申請者

所在地 (住所)	〇〇県〇〇市〇〇区〇〇
団体名※	〇〇〇〇〇〇
氏名 (代表者名)	〇〇 〇〇

印

助成申請書

中川運河再生文化芸術活動助成を受けたいので、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱第7条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1 申請者の概要

団体名※	ふりがな	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇			
		〇〇〇〇〇〇			
申請者（団体の場合は代表者）	氏名	ふりがな	〇〇〇 〇〇〇	電話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇
			〇〇 〇〇	FAX	
	住所			E-Mail	〇〇〇@〇〇〇.〇〇
		〒〇〇〇-〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇			
連絡先※ (注)	住所	〒	電話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇	
			FAX		
	勤務先 (学校)	〒〇〇〇-〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇	E-Mail	〇〇〇@〇〇〇.〇〇	
活動実績	〇〇年 〇〇〇アートフェスティバル出展、自主事業〇〇〇親子コンサート				
主な活動地域	〇〇市、東海地区				

連絡の担当者を記入してください（申請者と異なる場合）。また、変更があった場合は速やかに連絡してください。

連絡手段として主に使用する連絡先を記載

過去に助成を受けた経歴や参加したアート事業などがあれば記入してください。

※印の欄は、団体の方のみ記入してください。

(注) の欄は、東海三県（愛知・岐阜・三重）に在住または在勤、在学者の連絡先を記入してください。

2 団体の財務状況 ※団体の方のみ記入してください。

平成28年度の助成対象団体の収入支出決算

【収入】

項目	決算額(千円)	内訳
前年度繰越金	〇〇〇	
会費	〇〇〇	年会費@〇,〇〇〇円×△人
寄附・協賛金	〇〇〇	△△より寄附金〇〇〇,〇〇〇円 △△より協賛金〇〇〇,〇〇〇円
助成金	〇〇〇	△△補助金〇〇〇,〇〇〇円 △△助成金〇〇〇,〇〇〇円
その他	〇〇〇	△△事業収入〇〇〇,〇〇〇円 △△賞金〇〇〇,〇〇〇円
収 入 計	〇,〇〇〇	

【支出】

平成28年度の活動費（次年度繰越を除く）	〇,〇〇〇千円
----------------------	---------

平成29年度の助成対象団体の収入支出予算書

【収入】

項目	予算額(千円)	内訳
前年度繰越金	〇〇〇	
会費	〇〇〇	年会費@〇,〇〇〇円×△人
寄附・協賛金	〇〇〇	△△より寄附金〇〇〇,〇〇〇円 △△より協賛金〇〇〇,〇〇〇円
助成金	〇〇〇	△△補助金〇〇〇,〇〇〇円 △△助成金〇〇〇,〇〇〇円
その他	〇〇〇	△△事業収入〇〇〇,〇〇〇円 △△賞金〇〇〇,〇〇〇円
収 入 計	〇,〇〇〇	

【支出】

平成29年度の活動費（次年度繰越を除く）	〇,〇〇〇千円
----------------------	---------

3 その他

団体の場合は、名簿を添付してください。

事業提案書

事業名	○○○○○○○○○○○○○○		
団体名 (個人の場合は申請者)	ふりがな	○○○○○○○○○○○○	応募する部門名をどちらか記載してください トライアル部門：50万円までの活動 プロジェクト部門：300万円までの活動
		○○○○○○	
助成交付申請額	○○○万円	応募部門	トライアル部門・プロジェクト部門

1 提案する事業の概要

実施予定期間	平成○○年 ○○月 ～ 平成○○年 ○○月 (日数： ○○日)		
実施場所	事業1：長良橋北部付近(名古屋市中川区○○町○-○) 事業2：小栗橋付近○○倉庫(名古屋市中川区○○町○-○)		
実施場所の所有者からの内諾	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 ・ その他( )		
実施場所の地図 (周辺の地図を貼り付けてください。)	<div>事業を実施する「場所の確保」については、申請者が、事業内容・規模を場所の所有者、管理者に確認のうえ、確保する必要があります。 審査のうえでは、審査基準④実現性にかかわる内容となりますので、申請前に相談、内諾を得ることが望ましいです。</div> <div>実施予定期間、開催日数は、実際に行う予定を記入してください。 長期に渡って定期的に実施する場合は、「毎週土曜日」のように記入してください。</div>		
事業のねらい	<div>特に、当助成の趣旨である「市民交流や創造活動」に向けたねらいや達成点について、重点的に記述してください。</div>		

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

	来場者および参加者見込数	〇〇〇人
	<p>・具体的な活動内容、プログラム構成等を簡潔に、わかりやすく記入してください。</p> <div> <div> <p><b>事業 1 メインパフォーマンス</b></p> <p>実施予定日：〇〇月初旬（〇日間）</p> <p>実施場所：長良橋北部周辺</p> <p>来場者数：〇〇〇人（見込）</p> <p>活動内容：</p> <p>プログラム構成：</p> <p>参加アーティスト：</p> </div> <div> <p><b>事業 2 ワークショップ</b></p> <p>実施日 〇〇月～〇〇月（〇日間）</p> <p>実施場所：〇〇倉庫</p> <p>参加者数：〇〇人（定員）</p> <p>活動内容：地域の</p> <p>プログラム構成：</p> <p>参加アーティスト：</p> </div> <div> <p><b>事業 3 関連事業 ワークショップ</b></p> <p>実施日 〇〇月～〇〇月（〇日間）</p> <p>実施場所：〇〇小学校（対象区域周辺学区）</p> <p>参加者数：〇〇人（児童全員）</p> <p>活動内容：対象区域周辺学区の〇〇小学校の学童と共に、〇〇の制作体験を実施 メインパフォーマンス開催時に、その制作した〇〇を利用した展示を実施。</p> <p>プログラム構成：</p> <p>参加アーティスト：</p> </div> </div>	
事業内容	<div> <p>いつ、どこで、どのような事をするのかを具体的に記入してください。</p> <p>事業内容（特に開催日数や活動内容）は、選考会の面談時や採択後に変更がないよう、精査のうえ記入してください。</p> <p>※選考された場合、事業実施日は必ず5月末までに確定してください。 要綱第9条（6）による</p> </div>	

## 2 評価視点に対する内容及びアピール

① にぎわい	・「中川運河への関心、にぎわいの創出にどうつながるか」の観点から記入してください。
② 芸術性	・「アートとしての芸術性、創造性、独自の視点」の観点から記入してください。
③ 「場」を活かす	・「中川運河の場の特性をどのように活かすのか」の観点から記入してください。 <div>その他参考資料（企画内容の提案）、またはアート事業等実績履歴は、A4用紙両面5枚まで、別途添付することが可能です（募集要項p6）</div>
④ 実現性	・「進行管理の体制・スケジュール・予算・地権者等の内諾」の観点から記入してください。
⑤ 地域への根付き	・「地域への貢献、期待できる波及効果、シビックプライドを育む」の観点から記入してください。

※評価視点⑤に対する内容及びアピールについては「プロジェクト部門」のみ記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

### 3 事業のスケジュール

年	月	
H29	2	事業に係る準備作業
	3	事業に伴う関係機関との調整
		「事業着手届」の提出
	4	事業1 準備
	8	事業1 開催
		事業2 準備
	11	事業2 開催
H29	1	「事業実績報告書」の提出

選考会通過後に提出していただく書類です。  
募集要項 p8【助成事業のスケジュール】参照。

- 4 事業の収支予算書 ※積算根拠を内訳欄に記入してください。なるべく見積書を添付してください。  
※ページが不足する場合は別紙に記入してください

【収入】

項	内訳
他の助成金	申請中 ○○○
入場料・参加料等 [A]	○○○
寄附・協賛金	○○○
その他	○○○
収入計	

対象経費には、国、県、市もしくはその外郭団体から重複して助成を受けられません。

見積書は添付書類（A4両面5枚）に含まれません。

募集要項に記載した例示を参照して分類し、事業ごとにわかりやすく記入してください。

【支出】

項目	金額(千円)	内訳(経費内容、積算根拠等)
対象経費		
(事業1)制作・材料費	○○○	材料1 @○,○○○×△個=○,○○○
(事業1)会場費	○○○	○○○会場 ○○,○○○
(事業1)謝金	○○○	出演料(○○○ ○○○) ○○,○○○
(事業2)WS材料費	○○○	材料1 @○,○○○×△個=○,○○○
(事業2)謝金	○○○	ワークショップ講師 ○○,○○○
(事業2)設営・運搬費	○○○	会場設営 ○○,○○○
機材レンタル費(共通)	○○○	発電機リース費 ○○,○○○
印刷・広告費(共通)	○○○	チラシ印刷費 ○○,○○○、新聞折り込み ○○
保険料(共通)	○○○	催事保険 @○○○×△日=○,○○○
企画費・プロジェ外調整費	○○○	事業統括責任者●●への謝金として ○○,○○○
小計 [B]	○○○	
対象外経費		
会場費	○○○	○○○事務所 ○○,○○○
設営・運搬費	○○○	作品運搬費 ○○,○○○
謝金	○○○	出演料(○○○ ○○○) ○○,○○○
旅費	○○○	交通費 ○○,○○○
小計	○○○	
支出計	○○○	

当助成の対象経費とする項目を記入してください。

申請する額を超えるものについて、助成対象として認められる経費であっても、対象外経費の項に記入してください。

収入計と助成交付申請額を足した金額が支出計の金額と合うようにしてください。

【助成交付申請額】

左記の(1)と(2)のうち額が小さい方を記入

〈算出例〉対象経費が300万円、入場料が1,600円、入場者見込み数が100人の場合、1,600円×100人×1日=160,000円が入場料等収入なので、助成交付申請額は、16万円と10万円の差額6万円の2分の1の3万円を300万円から引いた297万円となります。※事業収入は、最後に精算となりますが、見込みより下回った場合でも、予算計上の不足分の増額はできません。

○,○○○千円

平成〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先)  
公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名 称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



## 事業着手届

年 月 日付で通知のあった助成決定を受けた事業について、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱第9条の規定に基づき、添付書類を添えて届出します。

1 事業提案名

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

2 事業実施場所

名古屋市中川区 〇〇町 〇丁目 〇番地 ほか

3 助成対象事業費

金 〇,〇〇〇,〇〇〇円

4 事業着手年月日

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

事業を開始する日を記入してください。

5 事業完了予定年月日

平成〇〇年 〇〇月 〇〇日

事業を完了し、事業実施報告書を提出する予定日を記入してください。

6 その他(添付書類)

1、事業計画表

2、事業計画表

3、事業計画表

4、事業計画表

5、事業計画表

平成〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先)  
公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名 称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



事業実績報告書

年 月 日付けで通知のあった助成決定を受けた事業について、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱第10条の規定に基づき、添付書類を添えて下記のとおり報告します。

記

1 事業の概要

2 事業の実施内容

事業名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
実施期間	着手：平成〇〇年 〇〇月 〇〇日 ～ 完了：平成〇〇年 〇〇月 〇〇日	
後援・協賛・協力	後援：〇〇〇〇〇〇〇〇〇 / 協賛：〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇〇 協力：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇〇	
スタッフの構成	〇〇人 内訳：〇〇人（制作補助）、〇〇人（会場整備）、〇人（交通誘導）	
事業に携わったアーティスト等	〇〇 〇〇（パフォーマンス）、〇〇 〇〇（演奏）、〇〇 〇〇（作曲）	
広報実績	チラシ	〇,〇〇〇部 種類：事業1の募集チラシ
	ウェブサイト等	HP（http://～ ） Facebook（アカウント：〇〇）
	掲載媒体等	新聞：〇〇新聞 雑誌：「〇〇」〇月号 WEB:〇〇〇
	その他	

3 個別事業の実施内容 ※欄が不足する場合は追加してください。

No.	開催日時	事業名	実施場所	参加者数	具体的な活動内容
1	平成〇〇年〇〇 月〇〇日	〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇	長良橋北部付近 (名古屋市中山 区〇〇町〇ー 〇)	〇〇人	
2	平成〇〇年〇〇 月〇〇日	〇〇〇〇〇〇〇〇	松重閘門(名古 屋市中川区山王 1)	〇〇〇人	
3					

事業ごとに記載し、枠が足りない場合は増やしてください。

4 事業の成果・効果

①市民交流	
②創造活動	
③地域への 根付き	※「プロジェクト部門」のみ、地域への貢献、波及効果の観点から記載してください

5 成果品等 ※欄が不足する場合は追加してください。

種類	資料詳細	撮影者(記載が必要な場合のみ)
写真	事業1 枚数: 10枚 事業2 枚数: 15枚	〇〇 〇〇
DVD	事業2 枚数: 2枚	
チラシ	事業1、2	
ポスター	事業1、2	

6 事業の収支決算書 ※ページが不足する場合は別紙に記入してください。

【収入】

項目	金額 (円)	内訳
他の助成金	〇〇,〇〇〇	△△補助金〇〇〇,〇〇〇円
入場料・参加料等 [A']	〇〇〇,〇〇〇	〇, 〇〇〇円×〇〇〇人×〇回=〇〇, 〇〇〇円 (事業1) 〇, 〇〇〇円×〇〇〇人×〇回=〇〇, 〇〇〇円 (事業2)
寄附・協賛金	〇〇,〇〇〇	
その他	〇〇,〇〇〇	
収 入 計	〇,〇〇〇,〇〇〇	当助成金以外の収入の合計

【支出】

項目	金額 (円)	内訳
対 象 経 費	制作・材料費 (事業1)	〇〇,〇〇〇 〇,〇〇〇 材料1 @〇, 〇〇〇×△個=〇, 〇〇〇 材料2 @〇, 〇〇〇×△個=〇, 〇〇〇
	制作・材料費 (事業2)	〇〇,〇〇〇 材料1 @〇, 〇〇〇×△個=〇, 〇〇〇
	制作・材料費 (共通)	〇〇,〇〇〇 材料1 @〇, 〇〇〇×△個=〇, 〇〇〇
	会場費 (事業1)	〇〇,〇〇〇 〇〇〇会場 〇〇, 〇〇〇
	会場費 (事業2)	〇〇,〇〇〇 〇〇〇倉庫 〇〇, 〇〇〇
	設営・運搬費 (事業2)	〇〇,〇〇〇 〇〇,〇〇〇 会場設営 〇〇, 〇〇〇 照明費 〇〇, 〇〇〇
	謝金 (事業1)	〇〇,〇〇〇 出演料 (〇〇〇 〇〇〇) 〇〇, 〇〇〇
	印刷・広告費 (共通)	〇〇〇 チラシ印刷費 〇〇, 〇〇〇
	保険料 (共通)	〇〇〇 催事保険 @〇〇〇×△日=〇, 〇〇〇
	企画費	〇〇〇
	小 計 [B]	〇〇〇,〇〇〇
対 象 外 経 費	会場費	〇,〇〇〇 〇〇〇事務所 〇〇, 〇〇〇
	設営・運搬費	〇,〇〇〇
	謝金	〇,〇〇〇
	小 計	〇〇,〇〇〇
支 出 計		〇,〇〇〇,〇〇〇

当助成の対象経費とする項目を記入してください。

収入計と助成額を足した総収入の金額と、支出計の金額とのバランスが取れるようにしてください。  
※総収入が支出を上回った場合は、助成額を減額することがあります。

【交付決定額】 [C]	① 〇〇〇万円
【助成額】 ※助成金額は交付決定額を上回ることはできません。 (1) 助成額の上限は、トライアル部門は50万円、プロジェクト部門は300万円 (2) 決算額から、募集要項の「2-1 助成金額 (p 3)」に記載した方法により計算 [ 対象経費[B] ] - [ 差し引く金額 a' 〇〇〇,〇〇〇 ] = 〇〇〇,〇〇〇 ※差し引く金額 a' は、入場料等の収入額が1回あたり10万円を超過する場合、[A]と10万円 ×公演回数 の差額の2分の1です。	②左記の(1)と(2)および①のうち額が小さい方を記入  〇〇〇万円
【前払金および中間払金の清算】 [ ②の額 ] - [ 前払金および中間払金の合計額 〇〇〇,〇〇〇 ]	精算額 (負の値の場合は還付する額)  〇〇〇万円

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先)  
公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名 称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



名古屋都市センターが送付する  
助成金確定通知書の発行年月日  
を記入してください。

助成金請求書

平成〇〇年〇〇月〇〇日付けで助成金確定通知のあった助成金について、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱第 1 1 条の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

1 請求額  
金 〇,〇〇〇,〇〇〇 円

2 交付助成金の受入先

口座名義人	フリガナ 〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
金融機関名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 銀行 〇〇〇 支店		
種 目	普通 ・ 当座	口座番号	〇〇〇〇〇〇〇

※※振込指定口座を記入し、記入した口座の通帳の写しとして  
「通帳表紙」、「表紙の内側」を提出してください。

(あて先)  
公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名 称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



名古屋都市センターから送付する  
「様式第3号の2 助成金通知書」の発行年月日を記入してください。

前払金等請求書

平成〇〇年〇〇月〇〇日付けで通知のあった助成決定を受けた事業について、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱第11条第2項の規定に基づき、下記のとおり前払金等を請求します。

記

1 請求額  
金 〇,〇〇〇,〇〇〇 円

※前払金は、「プロジェクト部門」のみ  
助成決定金額の2割を限度に請求可能です。

2 区分  
A) 前金払 B) 中間払

3 理由及び主な使途  
アート作品の制作のために、購入した材料費、展示会場費等の支払いが必要のため。

4 請求額の説明 ※B) 中間払の場合のみ記入（助成対象経費に係る請求書又は領収書を添付）

① 交付決定額		〇,〇〇〇,〇〇〇円
② 既前金払額		〇〇〇,〇〇〇円
③ 中間払の請求金額 ※③は (②+③) ≤ ①×60%を満たすこと		〇,〇〇〇,〇〇〇円
項目	内訳	円
詳細は別紙参照		

スペースに収まらない場合は、別紙に請求内容の内訳を作成して添付してください。中間払いの請求には、領収書の添付が必要です。

5 交付助成金の受入先

口座名義人	フリガナ 〇〇〇 〇〇〇		
	〇〇 〇〇		
金融機関名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇 銀行 〇〇〇 支店		
種 目	普通 ・ 当座	口座番号	〇〇〇〇〇〇〇

(あて先)  
公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長

所在地(住所) 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇

名 称 〇〇〇〇〇〇

代表者(申請者) 〇〇 〇〇



事業変更申請書

平成〇〇年〇〇月〇〇日付けで通知のあった助成決定を受けた事業について、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱第9条第3項の規定に基づき、下記の理由により事業内容を変更したいので申請します。

記

- 1 提案名  
事業1 パフォーマンス

注※ 申請提案・着手届の内容から変更せざるを得ない事情が発生した場合、実施の前に変更理由や変更後の事業が認められるか、事務局と事前相談してください。  
相談のないまま事業に着手し、提案申請、着手届の内容と異なると、本助成を受けられない場合があります。

- 2 変更理由  
所有者の都合により、実施予定場所が使用できなくなったため、開催場所の変更を行い、開催期日についても合わせて変更します

3 変更内容

変更前	変更後
実施場所：長良橋北部周辺（名古屋市中川区〇〇町〇-〇） 開催日時：平成〇〇年〇月〇日〇時～	実施場所：〇〇倉庫（名古屋市中川区〇〇町〇-〇） 開催日時：平成△△年△月△日△時～

- 4 添付資料
- (1) 変更後の事業の収支予算書
  - (2) 変更後の事業の実施スケジュール
  - (3) 変更に関する資料